



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

2007年6月11日
MR/J22/07

メディア用原稿
非公式記録

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京渋谷区神宮前5-53-70

Tel.: 03-3499-2811
Fax: 03-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: http://www.unu.edu/

2007年国連大学グローバル・セミナー第7回北海道セッション 参加者募集中

イベント： 国連大学グローバル・セミナー 第7回北海道セッション
テーマ： 「グローバル化時代の森林と環境～北の大地で考えるサステイナビリティ～」
日時： 2007年8月22日（水）～25日（土）
場所： 北海道大学札幌キャンパス、北海道大学苫小牧研究林
共催： 国際連合大学、北海道大学

イベント情報：

- 国連大学グローバル・セミナーは現代社会が直面している地球規模の問題と国際連合の取り組みについての意識を高めることを目的に、大学生・大学院生と若い社会人を対象に毎年開催されている。2007年は国内7地域での開催が予定されている。
- 参加者は、次世代によりよい環境を引き継いでいく為には、どのような取り組みとしていかなければならないかを、実際に森林に身を置き、地域における自然環境保全活動やエネルギー問題などへの取り組みに関するフィールドワークを通じて考える。

公募情報：

- 国連大学グローバル・セミナー第7回北海道セッションは現在参加希望者募集中。参加資格は、原則として日本の大学に在籍する学部生、大学院生、留学生。テーマに関心のある若い社会人も歓迎。
- 講義は日本語または英語で行われる為（通訳なし）、参加者は両言語での理解力が求められる。
- 応募者の中から、参加者約36名を選考。参加費用は25,000円（宿泊費、食費、資料代込。但し交通費は除く）。なお、留学生（月々134,000円以上のいかなる奨学金を受給している人を除く）は、選考により参加費が一部免除される。
- 当セッションは8月22日（水）開会。参加者は「足元から考える森林と社会の未来」に関する講義を受講後、苫小牧研究林を見学。8月23日には「人と森との共生」「地域の持続的森林管理と資源循環」「自然環境の保全」の3コースのうちいずれかのフィールドワークに参加。8月24日は講義「熱帯雨林と地球温暖化」及び「持続可能な森林マネジメントのための伝統的知識と手法の活用」を受講後、フィールドワークを終える。
- 当セッションは8月25日（土）午前の公開講座「森林破壊の現状と未来」（北海道大学教授石弘之氏）に続き、グループ発表後、閉会式、フェアウェル・ランチを予定。
- 応募要綱、及び応募用紙はウェブサイト <http://www.unu.edu/gs/> から入手可能。問い合わせ先：国連大学グローバル・セミナー北海道セッション事務局 (tel.: 03-3499-2811; fax: 03-3499-2828; e-mail: gshokkaido@hq.unu.edu)
- 応募締切：2007年7月3日（火）必着。

当公開講演、及び、グループ発表の取材に関する連絡先：国連大学広報部、担当：谷野（やの）
(TEL:03-5467-1311、e-mail: media@unu.edu)

国際連合大学は、人間の安全保障や開発といったグローバルな課題に関する知識の普及と人材の育成を目的として1975年に設立された、本部（東京）を拠点に世界各地に研究のネットワークを持つ国連総会傘下の独立機関です。

PUBLIC ANNOUNCEMENT